

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2022年11月22日 火曜日

Oracle APEXの環境作成(2) - 仮想マシンの作成

Oracle VM VirtualBoxを使い、Oracle Linux 8の仮想マシンを作成します。

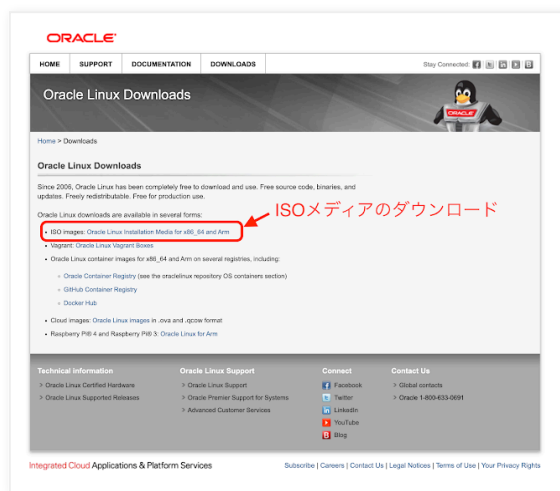
ここで作成した仮想マシンにOracle Database 23c Free、Oracle APEXおよびOracle REST Data Servicesをインストールします。仮想マシンは、Oracle Cloudにエクスポートできる条件を満たすように作成します。

作成する仮想マシンのスペックは、2CPU、メモリ4GB、ディスク・サイズは50BGです。

インストール・メディアの取得

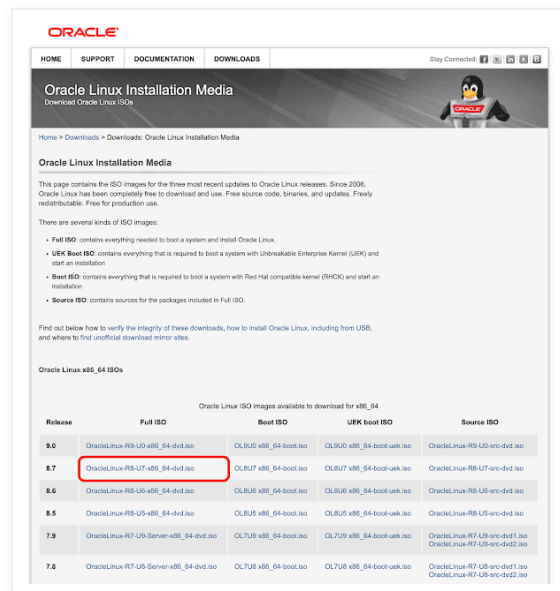
Oracle Linux 8のインストール・メディアをダウンロードします。Oracle Linuxのダウンロード・サイトを開きます。

<https://yum.oracle.com/oracle-linux-downloads.html>



ISO images: Oracle Linux Installation Media for x86_64 and Armのリンクをクリックして、ISOメディア - DVDやCD-ROMといった円盤のイメージ - のダウンロード・ページを開きます。Release 8の最新のアップデートのイメージRelease 8.xのFull ISOをダウンロードします。

<https://yum.oracle.com/oracle-linux-isos.html>



ほぼ10GBのファイルがダウンロードされます。2023年9月26日時点の最新は、Release 8 Update 8です。

https://yum.oracle.com/ISOS/OracleLinux/OL8/u7/x86_64/OracleLinux-R8-U8-x86_64-dvd.iso

このメディアからOracle Linux 8の仮想マシンを作成します。

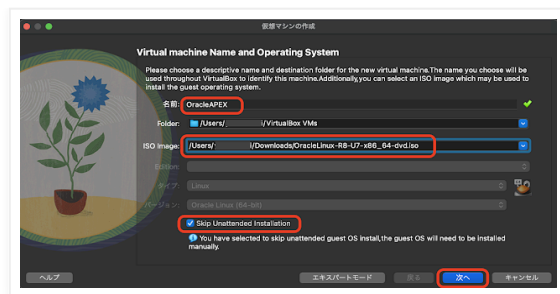
Linux仮想マシンの作成

VirtualBoxマネージャーのツールのようこそ画面を開き、新規を実行します。（仮想マシン・メニューの**新規...**からも実行できます。）



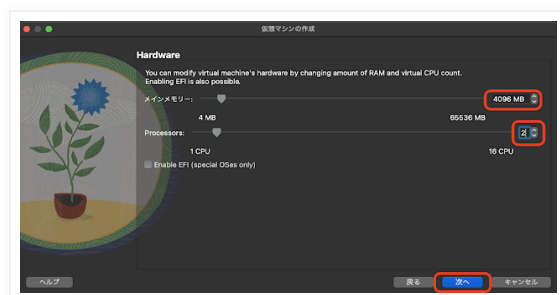
作成する仮想マシンの名前を**OracleAPEX**とします。ISO imageは先ほどダウンロードしたLinuxのインストール・メディアを選択します。自動インストールはしないので、**Skip Unattended Installation**に**チェック**を入れます。

次へ進みます。



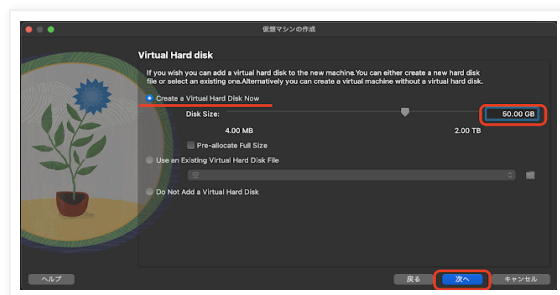
Oracle Database 23c Freeを動かすために必要なハードウェアを定義します。データベースが利用できるリソースの上限は2スレッド、2GBメモリなので、**メインメモリーは4096MB、Processorsは2CPU**とします。

次へ進みます。

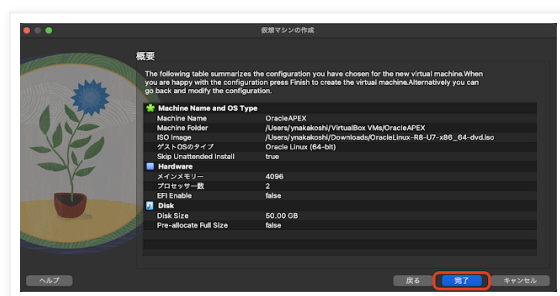


仮想ディスクは新規に作成し、**Disk Sizeは50.00GB**とします。Oracle Cloudへエクスポートするには、ディスクは50GB以上の大きさである必要があります。

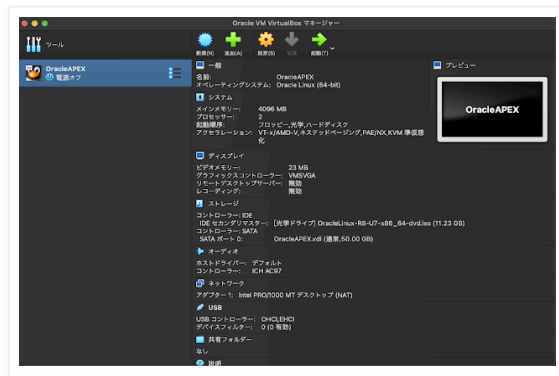
次へ進みます。



概要を確認して、**完了**をクリックします。



以上で仮想マシンの作成は完了です。



仮想マシンは作成されましたが、オペレーティング・システムはまだインストールされていません。

続く

Yuji N. 時刻: 13:50

共有

<

ホーム

>

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.